

学校感染症連絡票

年 月 日提出

年 組	氏名	男・女	
保護者氏名		印	
病 名			
医療機関名			
受 診 日	年 月 日 ()		
発病期間	年 月 日 () ~ 年 月 日 ()		
欠席期間	年 月 日 () ~ 年 月 日 ()		

----- きりとり -----

保護者のみなさま

下記の感染症の場合は、出席停止となります。連絡票を記入して担任までご提出下さい。

学校感染症：第2種

飛沫感染をするもので、生徒の罹患が多く、学校において流行を広げる可能性が高い感染症。

病 名	出席停止期間の基準
麻 疹 (はしか)	解熱後3日を経過するまで
風 疹	発疹が消失するまで
水 痘 (水ぼうそう)	すべての発疹が痂皮化するまで
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで
インフルエンザ	発症後5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで
結 核	感染の恐れがないと医師が認めるまで

その他 百日咳・咽頭結膜熱・髄膜炎菌性髄膜炎

第1種：新・感染症予防法の1類感染症と2類感染症

エボラ出血熱・ペスト・ジフテリア・等

第3種：飛沫感染はしないが、放置すれば学校で流行が広がってしまう可能性がある

腸管出血性大腸菌感染症・流行性角結膜炎・急性出血性結膜炎・その他の感染